# HEALTHY（ヘルシー）

## 特別インタビュー　県経済最前線

profile
1952年生まれ。85年にプリマート（現イオン琉球）に入社後、琉球ジャスコ（同）開発本部長（2006年）、マックスバリュ九州熊本事業部長（07年）、同社西九州事業部長（10年）、イオン琉球代表取締役社長（11年）を経て14年から現職。沖縄県産業振興公社理事長（16年～）。

**コロナ収束後、まずは得意な観光を中心に磨きを掛けるのが現実的です。伝統芸能や文化、食（泡盛を含む）をもっと前面に出して！！**

イオン琉球株式会社取締役会長
公益財団法人沖縄県産業振興公社理事長
**末吉 康敏**（すえよしやすとし）

**コロナ変異株の出現で、なかなか県経済に回復の兆しが見えません。今回はイオン琉球取締役会長で（公財）沖縄県産業振興公社の末吉康敏理事長に、コロナ収束後の県経済の見通しについてお話しいただきました。**

### 県内消費を県内企業で賄う

**―イオン琉球における新型コロナウイルス感染症の影響について。**

県民の台所代わりとなるマックスバリュやビックはそれほどでもありませんが、イオン琉球が運営する大型ショッピングセンター（SC）は昨年3月以降大きな影響を受けています。緊急事態宣言発令時は、入居しているテナントの皆さまにも休業や時短で多くのご協力をいただきました。その中でもイオン本社と連携を取りながら、お客さまが安心して買い物できるよう万全の感染防止対策を実施しています。私たちには地域住民の安心安全を優先させるという社会的使命がありますから、フードコートの座席数も半分に減らしています。コロナ対策についてイオンは全国的に高い評価を受けていると思いますよ。またSCに入居するテナントの家賃値下げもいち早く実施しました。当然財務的には厳しくなるわけですが、同じ屋根の下で商売をしているパートナーでもありますから、これは必要なことだと考えています。私は社長就任時に「従業員の豊かさを実現する」「県民生活の豊かさの向上に貢献する」と2つの誓いを立てました。この2つの合言葉は今でも言い続けています。

**―沖縄県産業振興公社の理事長として現在の県経済をどう見ていますか。**

県経済は観光を中心に伸び続けていましたが、今回の新型コロナの影響でかなりのダメージを受けました。県経済が観光に頼りすぎというのは以前から言われていて、県は第2、第3の柱をつくっていこうとさまざまな施策を実施しています。具体的には沖縄IT津梁パーク（うるま市州崎）を中心としたIT産業と、那覇空港で進めている国際物流ハブ構想が挙げられますが、どちらもまだ柱といえるまでには成長していません。貨物ハブ事業は地理的条件からも沖縄の将来像に合致していますが、いろんな事情がありなかなか上手くいっていません。別の柱という意味では、私はかねてから製造業に注目しています。離島県である沖縄の立地や規模だとなかなか難しいという意見もありますが、県産品を必ずしも県外国外に広めるということではなく、県内で消費されるものを地元で作ろうという視点も大切だということです。製造業は割と賃金も高い業種ですから、県民所得を上げる意味でも有効だと考えています。

### 黒糖と泡盛で雇用や文化を支援

**―具体的に取り組んでいることは。**

今取り組んでいるのは黒糖と泡盛です。もともと黒糖はイオン琉球が積極的に販売していて、インバウンドの需要もかなりありました。イオンと沖縄県は2011年に包括的連携協定を結んでいることもあり、PBブランド「トップバリュ」に黒糖を採用してもらおうと本社に掛け合っています。それが実現したら日本全国のイオングループの各店舗に黒糖が置かれることになります。海外の店舗にも並ぶかもしれません。今は新型コロナの影響で話が思うように進んでいませんが、8月にはオキコさんが州崎にある県の賃貸工場で黒糖菓子の製造を開始する予定です。そうなると製糖産業の雇用拡大にもつながります。

それから泡盛。泡盛は沖縄にとってとても大切な商品です。泡盛製造業者は本島のみならず、宮古に6蔵、石垣に6蔵、与那国に3蔵、波照間に1蔵、久米島に2蔵、伊是名、伊平屋にも1蔵ずつと県内全域に広く分布しています。泡盛が売れれば特に離島地域の雇用確保につながり、人口流出を食い止める大きな対策の一つになります。そのためにも、ぜひ県民の皆さまにはもっと泡盛を愛飲してほしいですね。

**―先日、公社が支援した泡盛が発売されました。**

泡盛をどうにか盛り上げたいと、半年ほど前に公社内にチームを立ち上げました。いろいろリサーチした結果、若年層向けにアルコール度数の低い泡盛を作ろうと。ラベルも飲食店の棚やカウンターに並んで見栄えのするようなデザインにしようということで、版画家の名嘉睦稔さんがかつて描いた線描画集「おきなわのお嬢さん」から3つを選び、アルコール度数12度、20度、25度の3種類の泡盛を石川酒造が製造して6月から発売しています。実際に販売してみると、私たちの想定通り低アルコールの12度が一番売れています。しかも意外なことに70歳以上のシニア層からの反響が大きく、お褒めの言葉を数多くいただいています。話を聞いてみると「水割りは泡盛本来の美味しさを損なう」と。今回の商品はメーカーでアルコール度数を低く調整してから出荷していますので、高評価につながっているんですね。7月には王朝時代の英雄を冠した「護佐丸伝説」（瑞泉酒造）と「阿麻和利伝説」（神村酒造）も発売開始しています。公社がイニシアチブをとって取り組むわけですから、製造元のある自治体に売上の一部を寄付して子育てや文化支援に活かすなど、地域貢献型にしていきたいと思っています。

沖縄県産業振興公社が支援して発売された泡盛シリーズ

### 今の取り組みが収束後の生産性向上につながる

**―コロナ後を見据えた取り組みは。**

第2、第3の柱の育成はもちろん大切ですが、まずは得意な観光を中心に磨きを掛けるのが現実的だと思っています。コロナ収束後は間違いなく多くの方が県外から沖縄にやって来ますので、リピーターを増やすための仕掛けが必要になります。本島南部や西海岸エリアはこれまでのスタイルの延長になると思いますが、北部は嵐山ゴルフ場跡地にテーマパークが予定されていますし、7月にはやんばる一帯がユネスコの世界自然遺産に登録されました。沖縄美ら海水族館と併せてそこが観光のベースになります。中部地区は6月から本格稼働した沖縄アリーナに加え、東部海浜開発計画も着実に進んでいます。そこには大きなリゾートや複合施設などもできますし、長さ約1キロにおよぶ県内最大級の人工ビーチも予定されていますので、宿泊しながら楽しめる地域になります。

宮古は高級リゾートが次々と増えていますし、下地島空港を活用したさまざまなプロジェクトも進行しています。八重山は離島観光が人気ですが、石垣市にスーパーシティ構想も持ち上がっていますし、新庁舎は隈研吾さんの設計で進められています。これも観光の目玉の一つになるかもしれません。

観光産業は裾野が広く、観光の発展に伴って第1次産業、第2次産業ともに元気になります。私は公社の理事長として県の産業振興を担う立場にもありますから、より多角的な視点からさまざまな取り組みを推進していきたいと思っています。

しばらくは今の状況が続くでしょうが、テレワーク／オンライン会議／ECサイト開設、飲食店のデリバリーサービスなど今だから取り組めたことも多くあり、これらはコロナ収束後の生産性向上に必ず役に立ちます。いずれにしろ沖縄の未来は明るいですよ。今から楽しみです。

**―本日はありがとうございました。**

医療法人 陽心会グループ

医療法人 陽心会　理事長 高良 健

大道中央病院
那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代)
リハビリテーション部 TEL.098-869-0050
メディカルプラザ大道中央
那覇市字大道123 TEL.098-886-0007(代)
一般内科部門 TEL.098-886-0115
循環器部門 TEL.098-886-5141
糖尿病部門 TEL.098-886-0115
人工透析部門 TEL.098-886-5151
検診部門 TEL.098-886-5678
介護老人保健施設 やすらぎの里
那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030
グループホーム たかまーみの家
那覇市字大道94-3 TEL.098-887-0081
小規模多機能型ホーム 大道
那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0018
グループホーム 大道が丘
那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0036
小規模多機能型ホーム 三原
那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027
訪問看護ステーション 陽心会
那覇市安里64-9-1F TEL.098-860-1270
那覇市地域包括支援センター 若狭
那覇市若狭2-1-10 TEL.098-863-1165
那覇市地域包括支援センター 新都心
那覇市銘苅1-6-15 TEL.098-941-2252
〈訪問介護事業所〉
那覇市字大道128 TEL.098-885-0033
ケアハウス 草夏の島
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036
小規模多機能型ホーム 牧志
那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025
有料老人ホーム 星の館
那覇市安里1-1-17 TEL.098-917-1262
特別養護老人ホーム 前島
那覇市前島2-18-17 TEL.098-894-8039
那覇市末吉老人福祉センター
那覇市首里末吉町2-14 TEL.098-886-3510
那覇市首川老人福祉センター
那覇市首川2-3-11 TEL.098-853-1139
那覇市比老人憩の家
那覇市比2-14-1 TEL.098-864-0580
有料老人ホーム 三原の家
那覇市三原1-26-40 TEL.098-832-5981
有料老人ホーム 牧志
那覇市牧志2-9-43 TEL.098-862-1331
有料老人ホーム 西町
那覇市西1-20-19 TEL.098-863-7884
デイサービスセンター リバーサイド
那覇市安里1-1-18-3F TEL.098-862-1501

社会福祉法人 陽風会

有限会社 ヘルスサポート　取締役 高良 まき子

有料老人ホーム 健寿の杜
那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070
有料老人ホーム 松風邸
那覇市比2-10-14 TEL.098-869-8557
ヒルズガーデン那覇
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 松川
那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300
デイサービスセンター 若狭海岸
那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110
デイサービスセンター 大道
那覇市字大道127 TEL.098-886-0066
有料老人ホーム 大道中央
那覇市字大道127 TEL.098-886-0061
デイサービスセンター 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122
有料老人ホーム 若狭
那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087
有料老人ホーム 若狭別館
那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320
小規模多機能型ホーム 若狭
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550
グループホーム 若狭の家
那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551
在宅総合ケアセンター 大道
那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030
那覇市地域包括支援センター かなくすく
那覇市鏡原町1-68 TEL.098-852-0777
福祉用具貸与・販売事業所
那覇市字大道128 TEL.098-885-0100

SESSION（セッション）